



### 中南米における治安対策

国際社会経済研究所(NECグループ)主幹研究員

### 山田 文明



描かれている。市民は行政が街の中にできる限り多くのカメラを設置して、より精度の高い技術を使って治安を強化してくれることを望んでいる。

セルゲイ・コズロフ(C5i)とは「Coordination」(コーディネーション)「Computer」(コンピュータ)「Command」(コマンド)「Communication」(コミュニケーション)「Control」(コントロール)「Intelligence」(インテリジェンス)「Access」(アクセス)の略称で、2014年より運営されている。それまでの縦割り行政を排して、自治体、警察、消防、病院、鉄道、石油公社、リース会社が行い、セキュリティを目的として2014年より運営されている。それまでの縦割り行政を排して、自治体、警察、消防、病院、鉄道、石油公社、リース会社が行い、セキュリティを目的として2014年より運営されている。

### 統合監視施設

最大の課題  
中南米のほとんどの都市においては治安、都市交通、汚職、貧困、教育といった共通の課題が見受けられる。しかし何と云っても治安が最大の課題とされる。国連薬物犯罪事務所(UNODC)の統計(2014年)によれば殺人率(10万人当たり)は南米の平均(17.2)を大きく上回っており、特にコロンビア(49.7)やエクアドル(40.0)などでは顕著である。また、南米の都市では、貧困、汚職、犯罪、教育といった共通の課題が見受けられる。しかし何と云っても治安が最大の課題とされる。国連薬物犯罪事務所(UNODC)の統計(2014年)によれば殺人率(10万人当たり)は南米の平均(17.2)を大きく上回っており、特にコロンビア(49.7)やエクアドル(40.0)などでは顕著である。

センターの設立を約束した。



メキシコ・グアナフアト州の統合監視センター  
00人以上一堂に会して同じ大型スクリーンを眺めながら連携を深めてより迅速に対処を  
リテーターの要素技術は以上減少し、警察の反応時間も3分の1に短縮された。

### 光ネットワーク

街中に設置された監視カメラの映像を伝送するために大規模な光ネットワークが必要とされる。メキシコでは既に光回線を保有している通信事業者が運用を委託するケースが多く、メキシコシティでは大手通信事業者であるテルメックス社により2万台を超えるカメラに交通監視、車両の検閲などの機能が追加されている。導入前と比べて犯罪率は30%減少した。

# 認証・光通信、日本の出番

(金曜日に掲載)